

「研究データ利活用協議会」(RDUF) 令和3年度の活動総括

令和4年3月31日
研究データ利活用協議会

令和3年度は、令和元年度に引き続き以下の3つの方針を掲げ活動を行った。

【「研究データ利活用協議会」令和3年度の活動方針】

1. 様々な知見やユースケースを共有し、関係者間のネットワークを構築・強化するための場をつくる。
2. 参加機関の現場の抱える関心事などについて検討し、その結果を「研究データ利活用協議会」の成果物（ガイドライン、ノウハウ集、事例集など）としてまとめることを目指す。
3. 普及・広報活動を強化し、「研究データ利活用協議会」のプレゼンス向上を図る。

この方針を受けて、具体的には次の活動を行った。

1. 関係者間のネットワークを構築・強化するための場の醸成

(1) 公開イベントの開催

RDUF 公開シンポジウムを令和3年11月22日（月）に実施した。

(2) メーリングリストを活用した情報共有やディスカッション

2種類のメーリングリストを運用した。表1にその活用実績を示す。

表1. 「研究データ利活用協議会」メーリングリスト

種類	アドレス	今年度活用実績
情報共有	rduf-share@mr.jst.go.jp	117 通
ディスカッション	rduf-discuss@mr.jst.go.jp	0 通

メーリングリストでは、RDUF メンバーによって以下のとおり活発な情報共有が行われた。その主な内容（メールタイトル）は5. 参考を参照。

情報共有用のメーリングリストでは、例年通り一定の利用実績があった。昨年度に引き続きコロナ禍ということもあり、Webinar の開催やセッション募集についての共有が盛んになされた他、今年度新たに設立された小委員会や設立検討中の小委員会についても情報が共有され、新規参加者の申し込みなど一定の反響があった。また、一方ディスカッション用のメーリングリストは今年度においては利用実績が無かった。利用状況に鑑み、ディスカッション用メーリングリスト (rduf-discuss@mr.jst.go.jp) に

については利用を停止し、情報共有メーリングリストに一本化する。

2. 小委員会の活動

小委員会は特定のテーマについての議論を深め、研究データの利活用を図るために必要となる提言等のとりまとめを行うことを目的として設置されている。令和3年度には、活動方針に従い新たな小委員会が2件設置された。

【令和3年度に活動した小委員会】

- | |
|--------------------------|
| ① 人文学・社会科学のデータ共有における課題検討 |
| ② 研究データへの DOI 登録促進 |

国内の多様な公的機関や民間企業からのべ20名以上が参加し、研究データ利活用の促進のために有用となる成果物等とりまとめに向けて小委員会の設立および議論や情報共有を行った。令和3年度における各小委員会の活動の詳細を以下に示す。

① 人文学・社会科学のデータ共有における課題検討

委員長	谷口 沙恵 (東京大学)
委員数	10名
目的	人文学・社会科学のデータ共有における課題を解決するために国内のデータアーカイブ等の事例を共有し、提言を行うことを目的とする。
主な活動内容	人文学・社会科学についてデータアーカイブの事例やデータ共有について定期的なオンラインミーティングで共有する。事例を取りまとめ後、論点を整理し、成果物を作成する。
小委員会開催等	第1回：令和3年10月27日 第2回：令和3年12月17日 第3回：令和4年2月14日 ・ ミーティングにおいて、小委員会各メンバーよりデータアーカイブの現況等について情報を共有した。 ・ RDUF 公開シンポジウム（令和3年11月22日開催）にて、小委員会設置背景・活動について紹介した。 ・ 今後の期間において、成果物とりまとめ予定。

② 研究データへの DOI 登録促進

委員長	白井 知子 (国立環境研究所)
委員数	17名

目的	現在の研究データへの DOI 登録に関する運用経験、実情、課題等を調査・議論し、「研究データへの DOI 登録ガイドライン」の改定、あるいは現状に即した新しいドキュメントを作成することについて検討する。「研究データへの DOI 登録ガイドライン」改定版等ドキュメントや、検討・調査結果等を成果物としてとりまとめることで、研究データへの DOI 登録促進を目指す。
主な活動内容	「研究データへの DOI 登録ガイドライン」の再検討およびそれらに係る議論、情報共有。
小委員会開催等	第1回：令和3年11月18日 第2回：令和3年12月8日 第3回：令和4年1月17日 第4回：令和4年2月17日 第5回：令和4年3月15日 ・ミーティングにおいて、ガイドライン検討事項の洗い出しや、関連内容に係る議論等を行った。 ・RDUF 公開シンポジウム（令和3年11月22日開催）にて、小委員会設置背景・活動について紹介した。
その他	Japan Open Science Summit2022 でのセッション開催を検討。

また、青木委員長を中心に「研究資料・実験機器への PID 付与検討小委員会」予備検討会議が令和3年12月21日に開催され、約10名が参加した。

3. 部会の活動

オープンサイエンスの実現と拡大に資するため、小委員会活動等によって得られた知見の継承と展開を長期的、継続的に行うこと等を目的として、RDUF 企画委員会の下に部会を設置できることとした。令和3年度は次の部会が活動した。

- | |
|---------------------------------|
| ① データ共有・公開制度検討部会 |
| ② ジャパンデータリポジトリネットワーク推進部会(JDARN) |

① データ共有・公開制度検討部会

委員長	南山 泰之（国立情報学研究所）
委員数	12名
目的	「RDUF 研究データライセンス小委員会」による活動の継承と展開。
主な活動内容	・ 「研究データの公開・利用条件指定ガイドライン」の広報活動及び点検・更新

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関連動向の情報共有（ML のほか、不定期での会合を想定） ・ 他の活動体との連携（例：データ流通推進協議会、デジタルアーカイブ学会 法制度部会など） ・ 研究データ利活用にまつわる法的・制度的課題に関する論点の検討、体制整備支援 ・ 上記成果物に関連した学会・セミナー発表 ・ 政策提言を見据えたドキュメンテーション作成 等
小委員会開催等	<p>第1回：令和3年2月18日 第2回：令和3年5月10日 第3回：令和3年7月26日 第4回：令和3年9月3日 第5回：令和3年12月21日 第6回：令和4年1月24日 第7回：令和4年2月14日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Japan Open Science Summit2021 内セッション（令和3年6月17日開催）にて、活動内容を紹介した。 ・ RDUF 公開シンポジウム（令和3年11月22日開催）にて、活動について報告した。
その他	Japan Open Science Summit2022 でのセッション開催を検討。

② ジャパンデータリポジトリネットワーク推進部会(JDARN)

委員長	八塚 茂（JST バイオサイエンスデータベースセンター）
委員数	19名
目的	<p>JDARN は、2017 年から 2020 年にわたり RDUF 小委員会として活動してきたが、本部会はその活動の継承及び展開を目的とする。具体的には下記の3点である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国内にあるデータリポジトリの信頼性を国際的に期待されている水準に高めるための活動（リポジトリガイドライン等）を行う。 2. データリポジトリへの要求の多様化に対応して、共通の課題を議論する。 3. データリポジトリ関係者のコミュニティを形成する。
主な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミーティング・勉強会・セミナーの開催（月 1 回程度） ・ 勉強会・セミナー・調査等で得られた知見に基づく調査報告書の作成（年 1 回） ・ RDUF 総会・シンポジウム、JOSS などオープンサイエンス関連イベントへの参加

小委員会開催等	<p>第1回：令和3年2月24日</p> <p>第2回：令和3年4月19日</p> <p>第3回：令和3年5月31日</p> <p>第4回：令和3年7月14日</p> <p>第5回：令和3年9月8日</p> <p>第6回：令和3年10月15日</p> <p>第7回：令和3年11月8日</p> <p>第8回：令和3年10月15日</p> <p>第9回：令和3年11月8日</p> <p>第10回：令和3年12月13日</p> <p>第11回：令和4年1月28日</p> <p>第12回：令和4年3月16日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月オンラインでミーティングを開催し、情報共有や議論を行った。 ・ Japan Open Science Summit2021 においてセッション「研究データ公開その後：データの利活用状況をどう把握するか？」を開催した（令和3年6月14日）。 ・ RDUF 公開シンポジウム（令和3年11月22日開催）にて、活動について報告した。
その他	Japan Open Science Summit2022 でのセッション開催を検討。

4. その他

会員の状況は次のとおりである（令和4年3月31日現在）。

- ・ 機関会員：8 機関
- ・ 会員：179 名
- 令和3年度新規入会会員数：34 名
- 令和3年度退会会員数（宛先不明者含む）：21 名

5. 参考

令和3年度中にメーリングリストで共有されたメールタイトル一覧

- 第9回気象学史研究会「モンスーンアジアの気象データレスキュー」, オンライン開催（2021/5/19）のお知らせ
- [CODATA-international] Register now: Webinar on Introduction to Metadata for Research Data Management: A Data Documentation Initiative (DDI) Perspective
- [CODATA-international] iPRES2021: 3rd Call for Contributions
- [CODATA-international] CALL FOR APPLICATIONS TO HOST INTERNATIONAL DATA WEEK 2025

- [CODATA-international] The Role of DDI-CDI in EOSC: Possible Uses and Applications
- [CODATA-international] CWFR: Virtual Working Meeting on Jupyter Usage
- [CODATA-international] The Second Global Forum of Funders
- [CODATA-international] re3data Metadata Schema Revision, Version 3.1 (re3data COREF project)
- Data for Policy Community Newsletter – Spring 2021
- [CODATA-international] Fwd: [EXT]Register Now: May 24 Workshop- What Are Ontologies and How Are They Used in Science?
- [CODATA-international] Major new study funded on the diplomacy of scientific data
- [CODATA-international] Open Position: Research Associate in the field of Research Data Infrastructures at GESIS, Cologne
- 【イベント告知】 ジャパン・オープンサイエンス・サミット 2021 (JOSS2021) 開催のご案内
- Registration open: FAIR Festival 2021 | 21-23 Juni 2021
- [CODATA-international] [risk_list] The World Bank Social Contract for Data
- International Data Week 2021 の延期について
- [CODATA-international] The Role of DDI-CDI in EOSC: Discussion and Next Steps, Workshop 11 June – LAST CHANCE TO REGISTER!
- [CODATA-international] Survey on Computational Notebooks and Virtual Research Environments (VREs)
- (情報提供) 6/17(木) JOSS2021 でのベルモントフォーラム関連セッション
- [CODATA-international] Fw: Registration is now open! First IGAD Coffee Break Webinar on 16 June
- [CODATA-international] re3data: API and Metadata Reuse of the “Registry of Research Data Repositories”
- NIES 任期付研究員公募のお知らせ (データ利活用・データサイエンス)
- FAIR Principles for Research Software (FAIR4RS Principles) for community review
- [CODATA-international] Fwd: Invitation to UN World Data Forum webinar: Innovations in measuring hard-to-count populations | 24th June 2021 | 9:00 AM New York (EDT)
- [CODATA-international] GOSC Event ‘Introduction and Launch of Case Studies and Working Groups’ : Objectives and Agenda
- [CODATA-international] Webinar recording now available: Implementing FAIR: What DDI Can Do for You!
- [CODATA-international] Register now: A parallel session on Geospatial data for climate resilience and disaster risk reduction
- [CODATA-international] EDDI21 – 13th Annual European DDI User Conference: Call for Papers
- FSCI 2021: Registration for Courses CLOSING SOON!

- (情報提供) 7/21-22 国連第 2 回オープンサイエンスカンファレンス
- [CODATA-international] FAIRsFAIR repository support webinar “Using registries to improve the visibility of your repository service”
- [CODATA-international] 1st International Forum on Big Data for Sustainable Development Goals, 6-8 September 2021
- [CODATA-international] Applications Open: CODATA-RDA Research Data Science Summer School 2021, 6 September - 5 November 2021 - deadline 27 July 2021
- [CODATA-international] UN Internet Governance Forum IGF 2021 | WS #125 Big Data for Environmental Sustainability | Katowice PL Dec. 10
- [CODATA-international] ‘Data democratisation’ by Dr Neeta Verma - video available online!
- **【2021.9.28(火) WS 開催】 大学において研究データポリシー策定義務化?! さてどうする?**
- [CODATA-international] Update of the re3data metadata schema: Version 3.1
- [CODATA-international] World Data System IPO Executive Director Sought
- [CODATA-international] CODATA India National Committee organizes a Webinar on COVID-19 Data and Analysis | 24th August at 4:00 PM IST
- Data for Policy 2021 Conference, September 14-16
- [CODATA-international] Open Position: Postdoc / Senior Researcher in the field of Search & Knowledge Graph Infrastructures at GESIS, Cologne
- FYI: OAI12
- [FORCE11] Data Pub Ethics WG Recommendations
- 「極域データの保全・公開と利活用に関する研究集会-II」: 2021年10月12日(火)のご案内
- virtual scidatacon 2021
- [FORCE11] Webinar: Negotiating Open Metadata into Publisher Contracts
- [CODATA-international] New Report “World Development Report 2021: Data for Better Lives” [WDR2021]
- [CODATA-international] CODATA India, PKC & INSA organize Webinar on Big Data and the Square Kilometer Array (SKA) Telescope | 21 September at 4:00 PM IST
- (情報提供) Invitation: FAIR-DI - FAIRmat Colloquium starting October 7
- [fairdi-fairmat-colloquium] Invitation: FAIR-DI - FAIRmat Colloquium starting October 7
- **【ご案内および発表者の募集】 研究データ利活用協議会 (RDUF) イベント開催について**
- [CODATA-international] UN World Data Forum Session: Multi-Stakeholder Data Bridges II - Making data work for cross-domain grand challenges
- [CODATA-international] Results of PLOS survey of funders’ and institutions’ open research needs
- 「極域データの保全・公開と利活用に関する研究集会-II」: 2021年10月12日(火)、プログ

ラムが決まりました

- [CODATA-international] ISC-UNDRR Hazard Information Profiles Launched
- Call for Papers: Special Collection "Facilitating Data-Driven Innovation for Sustainability: Policy Frameworks and Measures for Data Governance" for Data & Policy
- 【お知らせおよびリマインド】研究データ利活用協議会（RDUF）小委員会設立、公開シンポジウムについて
- 【2021.11.30(火) WS 開催】 リポートセッション 大学において研究データポリシー策定義務化?!さてどうする
- 【お知らせ】10/29 シンポジウム「人文・社会科学とインフラ化する研究データ」
- 【ご案内】NISO Plus 2022 セッション企画募集が始まりました（11/5 締切）
- [rcos:02179] Fwd: [COAR AsiaOA] Invitation: COAR Asia OA 2021 Virtual Meeting
- [CODATA-international] First Day of Virtual SciDataCon: Opening Plenary Session and FAIR Data Objects
- [CODATA-international] TOMORROW at Virtual SciDatCon 2021: Data Policy and Data Stewardship
- [CODATA-international] Data Stewardship Survey – open until November 25, 2021
- [CODATA-international] Job Vacancy in Research Data/Open Science/Repositories – Digital Repository of Ireland
- 【参加受付開始!】研究データ利活用協議会（RDUF）総会、公開シンポジウムについて
- 【イベント情報共有】PID Alliance " Understanding the variation in the use of PIDs across Asia and any barriers to adoption" (2021/11/16 Webinar)
- 「人文学・社会科学におけるデータ共有のための手引き」公開
- 【お知らせ】研究データ利活用協議会（RDUF）小委員会設立、公開シンポジウムプログラム公開について
- 【再度ご案内・11月22日開催】研究データ利活用協議会（RDUF） 総会・公開シンポジウム
- [CODATA-international] Call for Sessions - SciDataCon 2022
- [CODATA-international] Webinar on Data Quality: Thinking about Quality and DDI Metadata
- 12/21(火) 16:00-17:30 「実験・観測機器へのPID検討小委員会」予備検討ミーティングのご案内
- 2022年度NII公募型共同研究の募集（12/1ㄨ）
- FORCE2021 FW: Prepare yourself for a fantastic FORCE2021
- 【イベント開催案内】ジャパンリンクセンター 「対話・共創の場」開催のお知らせ
- (再送) 12/21(火) 16:00-17:30 「実験・観測機器へのPID検討小委員会」予備検討ミーティングのご案内
- NIES 任期付特定業務任期付職員公募のお知らせ（データ管理・利活用）

- [CODATA-international] Research Data Sharing and Reuse Bibliography
- [CODATA-international] "Scholarly Communication in Times of Crisis" report, by RoRI & C-19 rapid review group
- [CODATA-international] OpenDataScience
- [pid-instruments] PIDINST Schema
- 【プログラム公開！】 ジャパンリンクセンター 「対話・共創の場」開催のお知らせ
- [CODATA-international] High Level Panel on Future Data Space: How a vision of the internet of FAIR data & Services becomes a reality
- [CODATA-EC] Call for Nominations and Applications: Chair, CODATA International Data Policy Committee
- 【お知らせ】 Japan Open Science Summit2022 開催・セッション企画募集
- Spam (22.683):Re: [CODATA-international] Open Source Science for the Earth System Observatory
- Call for Nominations and Applications: Chair, CODATA International Data Policy Committee
- [CODATA-international] ACME-FAIR guide - sections open for comment until 7 Feb
- Data & Policy Special Collections of Articles on Data and Sustainability
- [CODATA-international] terms4FAIRskills Training Materials Browser launched
- 今夜 日本時間 23時～24時半 Zoom webinar "The Power of Open Data: Moving from Concept to Action"
- [CODATA-international] DEADLINE EXTENDED TO 28 FEBRUARY: Propose a Session at SciDataCon, part of International Data Week 2022
- Call for Special Track Proposals: Data for Policy 2022 Conference, Hong Kong, Seattle, and Brussels, December 2022
- [CODATA-international] FW: Book now: Sharing Data Better - The Rise of Data Institutions
- 科学データ研究会・WDS 国内シンポジウム（第9回、3/30）（サーキュラー#1）
- 【重要】 研究データ利活用協議会 企画委員会次期委員の選出について
- RDUF 事務局からのお知らせ
- 【お知らせ】 JaLC コンテンツ検索のリニューアル
- 材料データのためのメタデータスキーマ"MDR Schema"を公開しました
- 【RDUF】日本学術会議学術フォーラム「COVID-19時代のデータ社会とオープンサイエンス」（3月25日（金）10時15分-17時10分）のお知らせ
- JOSS2022（ジャパンオープンサイエンスサミット2022）個人発表セッション募集開始のお知らせ
- [CODATA-international] New blogpost from re3data COREF: Mapping the global research data repository landscape

- [CODATA-international] Science, Government and the Truth(s) of Deforestation
- [CODATA-international] REGISTRATION OPEN: GOSC DataIO Webinar on the emerging Core Interoperability Framework, 31 March
- [CODATA-international] Register now! New webinar 28 March: DDI Working Together with Other Standards
- [CODATA-international] Open Science Pathways in the Earth, Space, and Life Sciences - A joint event co-organized by SciLifeLab and the AGU
- [CODATA-international] Webinar on Domino Effect: Cascading disasters and lessons from the Tonga eruption and tsunami on 24th March Thursday.
- 研究データ利活用協議会 (RDUF) 企画委員会 次期委員選出に係る信任投票のお願い
- [CODATA-international] Stewarding ex-CASRAI Assets for the Future A joint statement from CODATA, euroCRIS and NISO
- [CODATA-international] JSPG, UNESCO & MGCY Special Topics Issue call for papers - Open Science
- 【リマインド】 研究データ利活用協議会 (RDUF) 企画委員会 次期委員選出に係る信任投票のお願い
- (リマインダ) 3/30 午後 科学データ研究会・WDS 国内シンポジウム (第9回) 合同研究会のご案内 (第2報)
- 研究データ利活用協議会 企画委員会次期委員選出に係る信任投票の結果報告
- [tg-drum] COMING SOON: GOSC DataIO Webinar on the emerging Core Interoperability Framework, 31 March
- [CODATA-international] International Project seeks to Develop Data Skills Amongst Aspiring Development Professionals
- [tg-drum] Joint Statement of Intent On the digital transformation in the international scientific and quality infrastructure

— 以 上 —